



## 平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月8日

上場取引所 東

上場会社名 堀田丸正株式会社

コード番号 8105 URL <http://www.pearly-marusho.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 井上 徹

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長

(氏名) 矢部 和秀

TEL 03-3548-8139

四半期報告書提出予定日 平成25年8月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	2,539	△2.9	△32	—	△24	—	△34	—
25年3月期第1四半期	2,616	30.6	△18	—	△14	—	△22	—

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 △26百万円 (—%) 25年3月期第1四半期 △22百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
26年3月期第1四半期	△0.75	—
25年3月期第1四半期	△0.49	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
26年3月期第1四半期	6,373	3,072	48.2	66.95
25年3月期	6,540	3,191	48.8	69.53

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 3,072百万円 25年3月期 3,191百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
25年3月期	—	0.00	—	2.00	2.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	0.00	—	2.00	2.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
第2四半期(累計)	5,180	△2.5	△10	—	△4	—	△23	—	△0.50
通期	11,000	△0.8	85	△0.3	95	△21.1	50	△52.9	1.09

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## ※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期1Q	49,280,697 株	25年3月期	49,280,697 株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	3,384,193 株	25年3月期	3,383,493 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期1Q	45,896,904 株	25年3月期1Q	45,899,893 株

## ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

## ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述などについてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8
(5) セグメント情報等 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政権交代後の経済政策への期待感から円安、株価の上昇が進み輸出関連企業を中心に収益改善が見られるなど景気回復の兆しが一部で表れました。その半面、円安により輸入原材料やエネルギーコストが上昇し、生活必需品の一部が値上がりし始める中、給与所得は依然として伸びず消費マインドは厳しい状況が続いております。

衣料品業界におきましても、景気回復への期待感による消費マインドの好転により市況は緩やかに持ち直しつつありますが、生活者目線での景気回復感は薄く消費者の節約傾向は今後も続く認識しております。

このような事業環境のもと、当社グループの当第1四半期連結累計期間は、百貨店を中心に『タケオニシダ』のブランド婦人洋品を展開しております、当社連結子会社であるタケオニシダ・ジャパン株式会社を吸収合併し、同じく百貨店を中心に展開する和装事業部とともに今後の百貨店取引を拡大させ、さらに管理コストの削減と資金管理の効率化を進めております。

これらの結果、売上高25億39百万円（前年同四半期比2.9%減）、営業損失は32百万円（前年同四半期は営業損失18百万円）、経常損失は24百万円（前年同四半期は経常損失14百万円）、四半期純損失は34百万円（前年同四半期は四半期純損失22百万円）となりました。

セグメントの状況は、以下のとおりであります。

なお、平成25年4月1日付のグループ内の組織再編に伴い、セグメントの管理区分を見直したことにより、記載する事業セグメント区分の変更を行っております。前年同四半期比較については、前年同四半期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較しております。

和装事業は、百貨店2店舗の閉鎖と主力店舗での新規顧客獲得が進まず、売上高は減少し営業損失となりました。この結果、売上高は3億75百万円（前年同四半期比8.7%減）、営業損失は3百万円（前年同四半期は6百万円の営業利益）となりました。

寝装事業は、利益率を重視した商品構成にシフトしたため売上高は減少しましたが、コスト削減も進みセグメント利益は増加しました。この結果、売上高は1億89百万円（前年同四半期比18.6%減）、営業利益は3百万円（同65.4%増）となりました。

洋装事業は、天候にも恵まれ堅調に推移しました。この結果、売上高は8億17百万円（前年同四半期比0.8%増）、営業利益は34百万円（同39.2%増）となりました。

宝飾・バッグ事業は、高額商品の販売が伸びず、主力取引先も振るわず売上高、営業利益とも減少しました。この結果、売上高は29百万円（前年同四半期比11.2%減）、営業利益は2百万円（同34.1%減）となりました。

意匠燃糸事業は、国内の大手糸商、アパレルメーカーへの販売が好調に推移した結果、売上高は3億25百万円（前年同四半期比9.0%増）、営業利益は8百万円（同125.0%増）となりました。

和装小売事業は、4月度の主力催事の不調が響き売上高が減少し営業損失となりました。この結果、売上高は8億2百万円（前年同四半期比3.3%減）、営業損失は10百万円（前年同四半期は1百万円の営業利益）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は47億56百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億25百万円減少いたしました。これは主に受取手形及び売掛金が2億56百万円減少し、商品及び製品が1億25百万円増加したことによるものであります。固定資産は16億17百万円となり、前連結会計年度末に比べ41百万円減少いたしました。これは主にのれんが26百万円、長期貸付金が26百万円減少し、投資有価証券が7百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は63億73百万円となり前連結会計年度末に比べ1億67百万円減少いたしました。

## (負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は31億86百万円となり、前連結会計年度末に比べ49百万円減少いたしました。これは主に短期借入金83百万円、未払法人税等が48百万円減少し、その他が82百万円増加したことによるものであります。固定負債は1億14百万円となり、前連結会計年度末に比べると992千円の増加となりました。これは主に資産除去債務が4百万円増加し、長期借入金3百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は33億円となり、前連結会計年度末に比べ48百万円減少いたしました。

## (純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は30億72百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億18百万円減少いたしました。これは主に四半期純損失34百万円及び剰余金の配当91百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は48.2%（前連結会計年度末は48.8%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、今後のわが国経済はアベノミクス効果による緩やかな景気回復が期待されますが、輸入品を中心とする商品価格の上昇や、消費税率の改定懸念などにより、国内の消費動向は依然として不透明な状況が続くと思われます。このような経営環境の中、当社グループは「第二創業」の成長ステージへ進むため「卸から顧客創造」を加速して安定的に利益を確保できる体制を目指してまいります。

このような状況を踏まえ、平成25年5月15日の「平成25年3月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

なお、特定子会社の移動には該当しておりませんが、当第1四半期連結累計期間において、当社の完全子会社であるタケオニシダ・ジャパン株式会社を吸収合併しております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	869,790	866,197
受取手形及び売掛金	2,136,702	1,880,396
商品及び製品	1,704,004	1,829,314
仕掛品	17,595	27,477
原材料及び貯蔵品	51,011	60,323
短期貸付金	65,764	65,479
前払費用	46,957	47,091
未収入金	20,597	13,928
預け金	9,586	16
その他	23,736	27,737
貸倒引当金	△63,600	△61,658
流動資産合計	4,882,146	4,756,303
固定資産		
有形固定資産	348,141	347,784
無形固定資産		
のれん	342,168	315,572
その他	47,993	46,044
無形固定資産合計	390,161	361,616
投資その他の資産		
投資有価証券	102,054	109,881
長期貸付金	253,238	226,866
破産更生債権等	118,083	117,908
長期前払費用	40,546	38,555
敷金及び保証金	365,354	368,340
その他	184,413	189,328
貸倒引当金	△143,488	△142,983
投資その他の資産合計	920,202	907,897
固定資産合計	1,658,505	1,617,298
資産合計	6,540,652	6,373,602

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,320,921	2,330,956
短期借入金	180,000	97,000
1年内返済予定の長期借入金	15,360	15,360
未払法人税等	57,791	9,074
未払消費税等	38,013	27,431
賞与引当金	13,600	17,867
返品調整引当金	15,139	10,755
その他	595,124	677,762
流動負債合計	3,235,950	3,186,208
固定負債		
長期借入金	16,480	12,640
長期未払金	46,973	43,996
繰延税金負債	9,021	12,295
資産除去債務	24,100	28,819
その他	17,021	16,838
固定負債合計	113,597	114,589
負債合計	3,349,547	3,300,797
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,975,070	1,975,070
資本剰余金	273,652	273,652
利益剰余金	1,104,502	978,243
自己株式	△188,332	△188,375
株主資本合計	3,164,892	3,038,590
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	22,868	26,881
為替換算調整勘定	3,343	7,333
その他の包括利益累計額合計	26,211	34,214
純資産合計	3,191,104	3,072,805
負債純資産合計	6,540,652	6,373,602

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	2,616,368	2,539,999
売上原価	1,522,310	1,479,519
売上総利益	1,094,057	1,060,479
販売費及び一般管理費	1,112,648	1,093,047
営業損失(△)	△18,591	△32,567
営業外収益		
受取利息	2,736	2,246
受取配当金	1,141	1,076
受取賃貸料	2,100	2,100
その他	1,855	6,928
営業外収益合計	7,833	12,352
営業外費用		
支払利息	1,459	1,619
その他	2,698	2,423
営業外費用合計	4,158	4,043
経常損失(△)	△14,915	△24,258
特別利益		
固定資産売却益	135	—
その他	398	—
特別利益合計	533	—
特別損失		
事務所移転費用	—	560
有形固定資産除却損	874	—
その他	170	2,273
特別損失合計	1,044	2,833
税金等調整前四半期純損失(△)	△15,425	△27,092
法人税、住民税及び事業税	6,930	7,372
法人税等合計	6,930	7,372
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△22,356	△34,464
四半期純損失(△)	△22,356	△34,464

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△22,356	△34,464
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,903	4,013
為替換算調整勘定	2,296	3,990
その他の包括利益合計	△607	8,003
四半期包括利益	△22,964	△26,461
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△22,964	△26,461

## (3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## (5) セグメント情報等

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント							その他 (注)1 (千円)	合計 (千円)	調整額 (注)2 (千円)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3 (千円)
	和装事業 (千円)	寝装事業 (千円)	洋装事業 (千円)	宝飾・パ ック事業 (千円)	意匠燃糸 事業 (千円)	和装小売 事業 (千円)	計 (千円)				
売上高											
(1) 外部顧客に対 する売上高	410,938	232,745	810,779	33,045	298,961	829,897	2,616,368	—	2,616,368	—	2,616,368
(2) セグメント間 の内部売上高 又は振替高	17,414	—	—	—	—	—	17,414	630	18,044	△18,044	—
計	428,353	232,745	810,779	33,045	298,961	829,897	2,633,782	630	2,634,412	△18,044	2,616,368
セグメント利益 (又はセグメント 損失(△))	6,429	2,195	24,593	3,036	3,717	1,471	41,442	285	41,728	△60,319	△18,591

(注) 1. 「その他」区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、人材派遣事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△60,319千円には、セグメント間取引消去782千円、のれん償却額7,579千円、各報告セグメントに配分していない全社費用53,523千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理部門経費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

## II 当第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント							その他 (注)1 (千円)	合計 (千円)	調整額 (注)2 (千円)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3 (千円)
	和装事業 (千円)	寝装事業 (千円)	洋装事業 (千円)	宝飾・バ ッグ事業 (千円)	意匠燃糸 事業 (千円)	和装小売 事業 (千円)	計 (千円)				
売上高											
(1) 外部顧客に対 する売上高	375,306	189,385	817,573	29,338	325,805	802,590	2,539,999	—	2,539,999	—	2,539,999
(2) セグメント間 の内部売上高 又は振替高	13,119	—	—	—	—	—	13,119	600	13,719	△13,719	—
計	388,426	189,385	817,573	29,338	325,805	802,590	2,553,119	600	2,553,719	△13,719	2,539,999
セグメント利益 (又はセグメント 損失(△))	△3,621	3,630	34,238	2,000	8,362	△10,511	34,099	253	34,353	△66,920	△32,567

- (注) 1. 「その他」区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、人材派遣事業を含んでおります。
2. セグメント利益の調整額△66,920千円には、セグメント間取引消去447千円、のれん償却額7,579千円、各報告セグメントに配分していない全社費用59,788千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理部門経費であります。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## 3. 報告セグメントの変更等に関する事項

当第1四半期連結累計期間より、グループ内での事業再編に伴い、従来「洋装事業」に区分していた洋装小売部門を「和装小売事業」へ移管し業績管理区分の見直しを行ったため、事業セグメントの区分を変更しております。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の区分方法により作成したものを記載しております。